

区政に対する意識調査等の実施について

1 区政に対する意識調査

(1) 目的

現行基本構想及び基本計画を改定するに当たり、区民の期待する都市像や今後、重点的に取り組む施策などについて区民の意見・要望を把握するため、区政に対する意識調査を実施する。

(2) 調査対象

目黒区在住の満18歳以上の男女3,000人
(平成30年11月21日現在の住民基本台帳から層化無作為抽出)

(3) 調査方法

郵送調査法(回答は電子申請を併用)
調査予定期間:平成30年12月5日(水)～12月25日(火)

(4) 主な内容

- ア 現在の目黒区のイメージと将来期待する目黒区の都市像
- イ 行政分野別施策(31項目)について、今後10年の間に取り組むに当たっての重要度及び特に優先的に取り組むべきと考える5つの施策
- ウ 区政に対する意見・要望

(5) 集計・分析

対象者属性(地区別・性別・年代別等)に基づき、設問ごとに集計・分析を行う。分析結果は、平成31年3月末に報告書として取りまとめ、基本構想改定等の検討に活用する。

(6) スケジュール

平成30年12月5日 意識調査発送
平成31年4月 区的主要施設の窓口(区政情報コーナー、各地区サービス事務所、各住区センター、各図書館など)や区ホームページで公表

2 区職員へのアンケート調査

(1) 目的

区職員が持っている現在の目黒区のイメージや今後期待する都市像を把握するため、グループウェア機能を利用し、職員アンケート調査を実施する。

(2) スケジュール

平成30年11月頃 アンケート調査実施予定

以 上

《参考：小学生や中高生などの意見聴取》

(1) 目的

生活の場や学習の場である目黒区の将来像について、未来の地域社会を担う若年層の視点を反映させるため、小学生、中高生などの意見を聴取する。

(2) 意見聴取の手法

子育て支援部と連携し、子ども総合計画改定に向けた小学生や中高生などの実態調査及び座談会の場を活用する。

ア 実態調査

平成30年10月10日（水）から平成30年11月1日（木）まで実施する「目黒区子ども総合計画改定に係る基礎調査」において、次の質問により小学生や中高生の考える「目黒区の魅力」等を聞く。

【質問項目】

- ・区外の人に自慢したい目黒区の良いところはどこですか。
- ・将来（10年後）に、自分が暮らす目黒区はどうなっていてほしいですか。
- ・もし区長になったら、一番先に取り組みたいことは何ですか。

イ ティーンズミーティング（座談会）

平成30年11月24日（土）中目黒スクエアにて実施予定
対象：区内在住・在学13歳～18歳 45名程度

目黒区から調査のお願いです

区政に対する意識調査 ～めぐろの未来アンケート～

日頃から区政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

目黒区では、現在、まちづくりの最も基本的な方針というべき基本構想の改定の検討を進めています。現行の基本構想は平成12(2000)年に策定されたものですが、これまでに区を取り巻く社会状況は大きく変化しています。

この調査は、期待する都市像や今後、重点的に取り組む施策などについて、区民の皆さまのご意見をおうかがいするために実施するものです。住民基本台帳から無作為に3,000名の方を調査対象者として抽出し、ご協力をお願いしております。

皆さまからいただいたご意見、ご回答は、区政運営のための資料として活用いたしますが、他の目的に使用することはありません。ぜひ、区政についてお感じになっていることなどを率直にお聞かせください。

今回の調査結果は、平成31年4月以降に区の主な施設の窓口(区役所1階区政情報コーナー、各地区サービス事務所、各住区センター、各図書館)や区のホームページで公表する予定です。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成30年12月

目黒区長 青木 英二

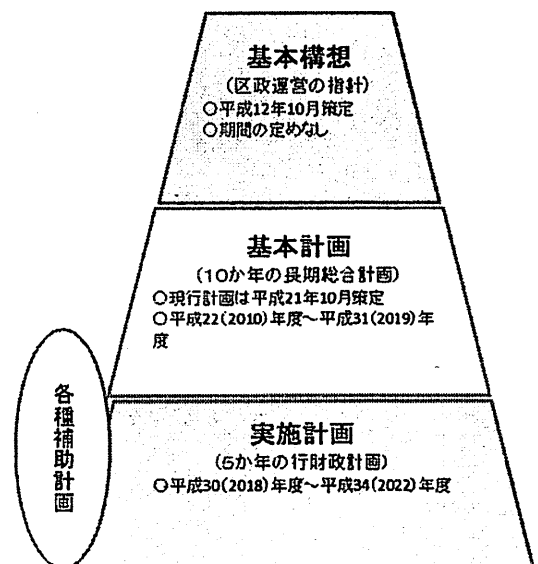
区の長期計画の体系

●基本構想について

目黒区では、基本構想・基本計画・実施計画の三段階で構成される長期計画を定め、区政を総合的、計画的に推進しています。

現行の基本構想では、基本理念である「1.人権と平和を尊重する」「2.環境と共生する」「3.住民自治を確立する」の実現を目指しています。また、目黒区のまちづくりで目指すべき基本的な方向性を「ともにつくる・みどり豊かな・人間のまち」と示しています。

さらに、4つの基本目標と、基本目標を実現するための3つの方針を掲げています。



【お問合せ先】

・この調査についてご不明な点がございましたら、下記にお問合せください。

目黒区企画経営部長期計画コミュニティ課

〒153-8573 目黒区上目黒 2-19-15

電話 03-5722-9372 (直通) FAX 03-5722-6134



区政に対する意識調査 ～めぐろの未来アンケート～

目黒区の基本構想や基本計画を改定するに当たり、今後どのような施策に取り組むべきかなどを把握するために本調査を実施しますので、ご協力ください。

《記入に当たってのお願い》

- ・ 調査の回答は、あて名の方ご本人がご記入ください。ご本人が記入できない事情があるときは、お答えいただかなくて構いません。
- ・ 氏名や住所等、個人が特定できるような記述はしないでください。
- ・ 同封の資料は、回答の際の参考としてご覧ください。

《回答の方法》

郵送の場合

- ・ 調査票に直接ご記入の上、同封の返信用封筒(茶色の封筒)に入れ、**12月25日(火)** までに郵便ポストに投函してください。
- ・ 切手は不要です。調査票、返信用封筒にはお名前、ご住所を記入しないでください。

インターネット(電子申請)の場合(日本語のみ)

- ・ パソコン、スマートフォンから回答できます。
- ・ 「電子申請」サイトには、目黒区公式ホームページのトップページの『区政に対する意識調査にご協力ください』から入るか、左下の二次元コードを読み取ってお入りください。
- ・ ログイン画面が開いてから右下の調査票IDとパスワードを入力しログインすると、回答できます(調査票IDとパスワードは無作為に配布しているため、個人の特定はできません)。



携帯電話の機種や設定により、二次元コードが利用できない場合があります。

調査票ID 13110●●●●●●●●
パスワード ●●●●●●●●●●

【お問合せ先】

目黒区企画経営部長期計画コミュニティ課

電話 03-5722-9372 (直通)

FAX 03-5722-6134

【1 目黒区のイメージについて】

【現在】

問1 あなたにとって現在の目黒区のイメージに最も近い都市像を3つまで選んで、番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 文化あふれるまち | 11. 福祉が充実したまち |
| 2. 国際的に開かれたまち | 12. 緑などの自然が多いまち |
| 3. にぎわいがあるまち | 13. 景観が良いまち |
| 4. 産業が活発なまち | 14. 便利なまち |
| 5. 働き続けられるまち | 15. 環境にやさしいまち |
| 6. 区民が支え合うまち | 16. 災害に強いまち |
| 7. 健康に暮らせるまち | 17. 治安が良いまち |
| 8. 子育てしやすいまち | 18. 行政が身近なまち |
| 9. 高齢者や障害者にやさしいまち | 19. その他() |
| 10. 教育が充実したまち | |

【今後の期待】

問2 あなたは、将来の目黒区について、どのようなまちになってほしいとお考えですか。
あなたが期待するイメージに最も近い都市像を3つまで選んで、番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 文化あふれるまち | 11. 福祉が充実したまち |
| 2. 国際的に開かれたまち | 12. 緑などの自然が多いまち |
| 3. にぎわいがあるまち | 13. 景観が良いまち |
| 4. 産業が活発なまち | 14. 便利なまち |
| 5. 働き続けられるまち | 15. 環境にやさしいまち |
| 6. 区民が支え合うまち | 16. 災害に強いまち |
| 7. 健康に暮らせるまち | 17. 治安が良いまち |
| 8. 子育てしやすいまち | 18. 行政が身近なまち |
| 9. 高齢者や障害者にやさしいまち | 19. その他() |
| 10. 教育が充実したまち | |

【2 目黒区のまちの魅力について】

問3 目黒区のまちの魅力と感ずるところを自由に記入してください。(場所、地域、まちの雰囲気など)

【3 暮らしやすさについて】

問4 現在お住まいのまちの暮らしやすさを、どのように感じていますか。

あてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. とても暮らしやすいと感じる | 4. 暮らしにくいと感じる |
| 2. 暮らしやすいと感じる | 5. とても暮らしにくいと感じる |
| 3. どちらともいえない | 6. わからない |

(問4で、「1」または「2」と回答された方にお聞きます)

【暮らしやすいと感じる点】

問4-1 現在お住まいのまちが暮らしやすいと感じる点はどんなところですか。

あてはまるものを3つまで選んで、番号に○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|---------------------------|
| 1. 買い物など日常生活が便利 | 9. 病院等の医療体制が充実している |
| 2. 交通の便が良い | 10. 治安が良い |
| 3. 物価が安い | 11. 子育て支援が充実している |
| 4. 住宅条件(広さ、日当たり、家賃など)が良い | 12. 高齢者や障害者のための福祉が充実している |
| 5. 緑・公園などの自然環境が良い | 13. 教育環境が充実している |
| 6. 街並みや街の雰囲気が良い | 14. 防災・防犯への備えが整っている |
| 7. 図書館、集会施設、スポーツ施設などの公共施設が近くにある | 15. 道路・橋りょう等の都市基盤が整備されている |
| 8. 地域活動が活発 | 16. その他 |

(問4で、「4」または「5」と回答された方にお聞きます)

【暮らしにくいと感じる点】

問4-2 現在お住まいのまちが暮らしにくいと感じる点はどんなところですか。

あてはまるものを3つまで選んで、番号に○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|---------------------------|
| 1. 買い物など日常生活が不便 | 9. 病院等の医療体制が充実していない |
| 2. 交通の便が悪い | 10. 治安が悪い |
| 3. 物価が高い | 11. 子育て支援が充実していない |
| 4. 住宅条件(広さ、日当たり、家賃など)が悪い | 12. 高齢者や障害者のための福祉が充実していない |
| 5. 緑・公園などの自然環境が少ない | 13. 教育環境が充実していない |
| 6. 街並みや街の雰囲気が気に入らない | 14. 防災・防犯への備えが不十分 |
| 7. 図書館、集会施設、スポーツ施設などの公共施設が近くにない | 15. 道路・橋りょう等の都市基盤の整備が不十分 |
| 8. 地域活動が少ない | 16. その他 |

【4 区政に対する意識について】

【重要度】

問5 今後10年の間に、目黒区の施策としてどのような取組を重視していくべきとお考えでしょうか。
 施策の区分ごとに、それぞれの重要度についてあなたの考えに近いものを1つ選んで、○をつけてください。

施 策		重要である	まあ重要である	あまり重要でない	重要でない	わからないその他	
(回答例)		①	2	3	4	5	
区分	主な施策	重要度					
安全・安心	1. 災害に強い街づくり	道路・橋りょう等の都市基盤の整備、建築物の不燃化・耐震化の促進など	1	2	3	4	5
	2. 震災、風水害などへの備え	避難所整備、防災訓練の充実、意識啓発など	1	2	3	4	5
	3. 日常生活の安全・安心	特殊詐欺被害の防止、生活安全パトロールの推進、消費者被害の防止など	1	2	3	4	5
子ども・教育	4. 子育て支援の充実	保育サービスの充実、放課後の居場所づくり、育児相談、児童虐待防止など	1	2	3	4	5
	5. 学校教育の充実	学校施設の整備・更新、学力の向上、豊かな心の育成など	1	2	3	4	5
	6. 生涯学習の充実	生涯学習講座の実施、社会教育活動の支援、図書館の充実など	1	2	3	4	5
保健・医療・福祉	7. 健康寿命の延伸	健康づくりの推進、健診・保健指導の実施など	1	2	3	4	5
	8. 保健・医療体制の充実	感染症対策、在宅療養の支援、食品衛生・環境衛生の推進など	1	2	3	4	5
	9. 地域で支え合う福祉活動	地域における支え合いの仕組みづくり、見守り活動の推進など	1	2	3	4	5
	10. 高齢者福祉の推進	高齢者福祉施設の整備、在宅サービスの充実、社会参加の場づくりなど	1	2	3	4	5
	11. 障害者福祉の推進	障害者福祉施設の整備、自立・社会参加の支援など	1	2	3	4	5
	12. 生活の安定と自立支援	生活援助、就労相談の実施など	1	2	3	4	5
都市環境	13. 環境にやさしい街づくり	地球温暖化対策、大気・水質の汚染対策など	1	2	3	4	5
	14. 循環型社会の構築	ごみの減量化、省資源・リサイクルの推進など	1	2	3	4	5
	15. 魅力ある街並みの整備	都市景観の整備、都市計画、地区計画など	1	2	3	4	5

施 策		重要である	まあ重要である	あまり重要でない	重要でない	わからないその他
区分	主な施策	重要度				
都市環境	16. 暮らしやすい街づくり	1	2	3	4	5
	17. みどり豊かな街づくり	1	2	3	4	5
	18. 親しみのある水辺の整備	1	2	3	4	5
	19. 交通の安全性・利便性の向上	1	2	3	4	5
地域活性化	20. 地域の商・工業の振興	1	2	3	4	5
	21. 観光まちづくりの推進	1	2	3	4	5
	22. 芸術文化の振興	1	2	3	4	5
	23. スポーツを楽しむ環境の充実	1	2	3	4	5
	24. コミュニティ活動の促進	1	2	3	4	5
25. 自治体、大学、企業等との交流の促進	1	2	3	4	5	
行政運営	26. 多様性を認め合う地域社会の実現	1	2	3	4	5
	27. 電子自治体の推進	1	2	3	4	5
	28. 効率的な行政運営	1	2	3	4	5
	29. 適切な公共施設サービスの提供	1	2	3	4	5
	30. 区民との情報共有の推進	1	2	3	4	5
	31. 区政への区民参画の推進	1	2	3	4	5

【優先度】

問5-1 問5の施策(1~31)のうち、特に優先すべきだと思うものを5つまで選び、番号を記入してください。

回答欄				

【区政の進め方】

問6 今後の区政の進め方について、最も必要だと思われることを1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 施策・事業の計画段階で、区民の意見を聴くための機会や仕組みを充実させること
2. 区政に関する情報の提供に努めるなど区政の透明性を向上させること
3. 社会状況や区民のニーズに応じて既存の事業の見直しを図ること
4. 区職員の数を見直すなど行政組織のスリム化を図ること
5. 職員の意識改革や政策立案能力の向上により、区行政の活性化を図ること
6. 情報通信技術や民間活力の活用により、区が行う業務の効率化を図ること
7. その他()

【5 自由意見がありましたらお聞かせください】

問7 目黒区政に対してのご意見・ご要望を、自由にご記入ください。

【6 あなた自身のことについて】

問8 性別についてお聞きします。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

※統計分析のため「男性・女性」の選択としていますので、自認する性別を選んでください。自認する性別がどちらでもない方は、住民登録上の性別をお答えください。

1. 男性

2. 女性

問9 年齢(満年齢)はおいくつですか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 10代

5. 50代

2. 20代

6. 60代

3. 30代

7. 70代

4. 40代

8. 80代以上

問10 お住まいの地区はどちらですか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

地区名	該当する町丁名
1. 北部地区	駒場1~4丁目、青葉台1~4丁目、東山1~3丁目、大橋1~2丁目、 上目黒1丁目1番・6~22番、2丁目46~49番、3丁目1~3番・6~44番、5丁目
2. 東部地区	上目黒1丁目2~5番・23~26番、2丁目1~45番、3丁目4~5番、 中目黒1~4丁目、5丁目1~7番・22~23番、 三田1~2丁目、目黒1~3丁目、下目黒1~6丁目、目黒本町1丁目
3. 中央地区	上目黒4丁目、中目黒5丁目8~21番・24~28番、目黒4丁目、 中町1~2丁目、五本木1~3丁目、祐天寺1~2丁目、中央町1~2丁目、 碑文谷5~6丁目、鷹番1~3丁目
4. 南部地区	目黒本町2~6丁目、原町1~2丁目、洗足1~2丁目、 南1~2丁目、碑文谷1~4丁目
5. 西部地区	南3丁目、平町1~2丁目、大岡山1~2丁目、緑が丘1~3丁目、 自由が丘1~3丁目、中根1~2丁目、柿の木坂1~3丁目、 八雲1~5丁目、東が丘1~2丁目

問 11 あなたの婚姻状況についてお聞きします。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 未婚	3. 既婚(配偶者と離別・死別)
2. 既婚(配偶者あり) ※事実婚含む	

(問 11 で「2」と答えた方にお聞きします。)

問 11-1 あなた方夫婦は、共働きですか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問 12 あなたの世帯構成(同居している方のみでお答えください。)についてお聞きします。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1. ひとり暮らし世帯	4. 祖父母と親と子(3世代世帯)
2. 夫婦のみの世帯	5. その他(具体的に)
3. 親と子(2世代世帯)	

(問 12 で、「2」～「5」と回答された方にお聞きします)

問 12-1 一緒にお住まいの方について、あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

1. 小学校入学前の子ども(0～5歳)がいる
2. 小学生・中学生の子ども(6～15歳)がいる
3. 中学校卒業から20歳未満の未婚の子ども(16～19歳)がいる
4. 65歳以上の家族がいる
5. 1～4の家族はいない

問 13 あなたは、目黒区に住んで何年になりますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

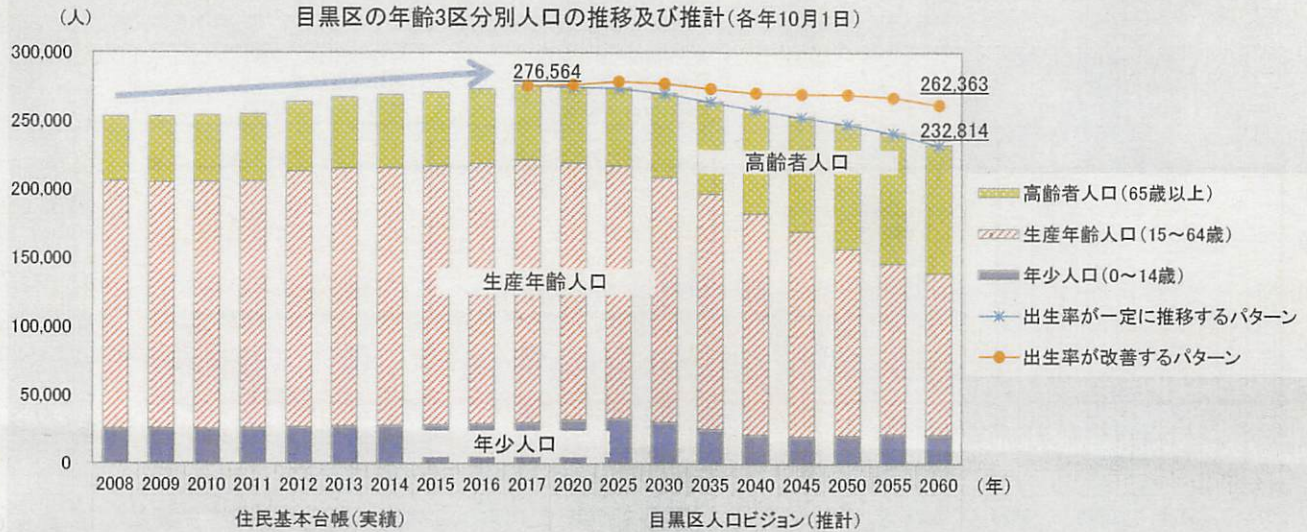
1. 5年未満	3. 10～19年
2. 5～9年	4. 20年以上

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。

●人口の推移と推計

目黒区の人口は、1963年の約29万人をピークに減少、1994年からは増加傾向となり、2017年には27万人を超えました。直近10年間は、年少人口と高齢者人口が大きく増加、特に0～5歳人口と75歳以上人口は20%以上増加しました。

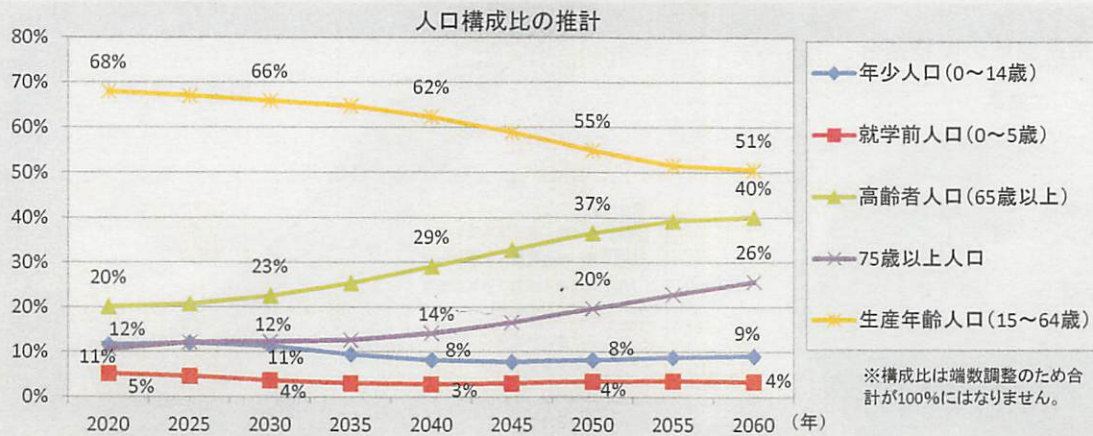
目黒区人口ビジョンの将来人口推計では、合計特殊出生率が変わらないと仮定した場合、区の人口は減少すると予測しています。「合計特殊出生率が2040年までに1.50まで段階的に改善する」仮定のもとでは、人口減少カーブが緩やかになる予測です。



《目黒区人口ビジョン》 2015年住民基本台帳をもとに2060年までの人口を推計した値。
 ○出生率が一定に推移するパターン: 2016年の合計特殊出生率(1.05)、出生性比(男女出生数比)が変わらないと仮定
 ○出生率が改善するパターン: 合計特殊出生率が2040年までに1.50まで段階的に改善すると仮定

●人口構成比の推計

区全体の人口に占める65歳以上の高齢者人口の割合は2040年には約29%となり、2060年には40%を超えると予測しています。一方で、生産年齢人口の割合は減少傾向で、2060年には区の全人口の約半数となる予測です。



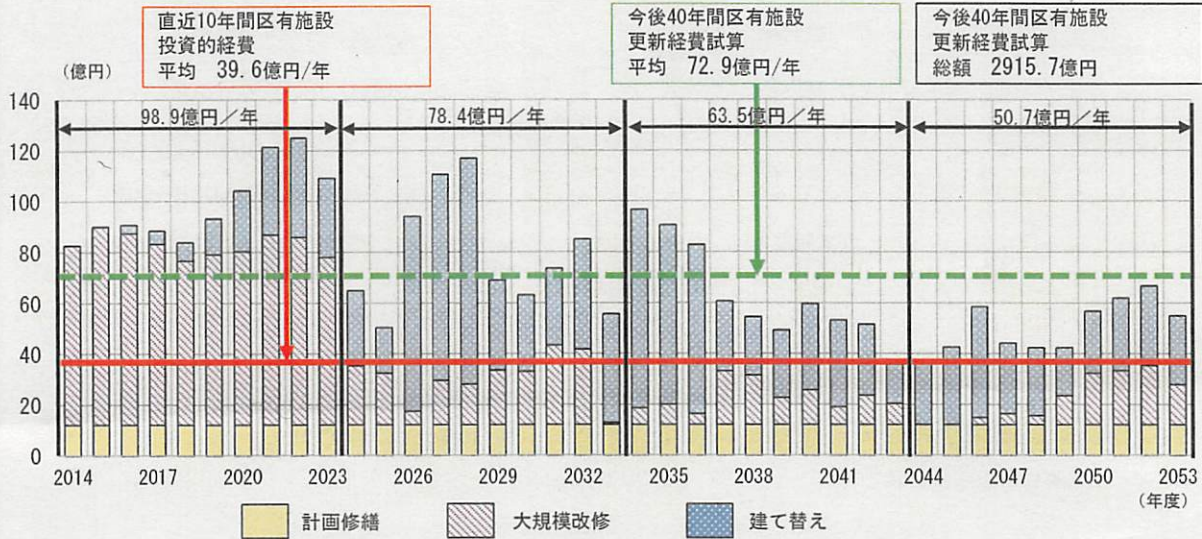
●ひとり暮らしの高齢者世帯数

65歳以上の一人世帯数は、2006年から10年間で約4,000世帯増加し、約1.3倍となりました。



●区有施設の状況

今後、区有施設は一旦に大規模改修や建て替えの時期を迎えるため、計画的な対策が必要となります。現在の区有施設について、今後40年間に掛かる大規模改修や建て替えなどの更新経費の試算は約2,915億円、年間平均で約72.9億円となっています。直近10年間の投資的経費（施設などを整備するための経費）の支出額の年間平均約39.6億円の約1.8倍となっており、今後の大きな財政負担となります。限られた資源の中で、できるだけサービス水準を維持しながら、財政負担を減らすために、危機感を持って、区有施設のあり方について見直しを行っていくことが重要です。

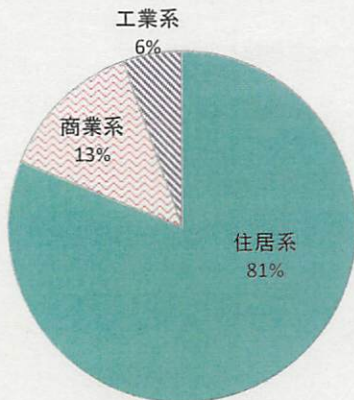


「目黒区有施設見直し計画」2017年6月

●用途地域

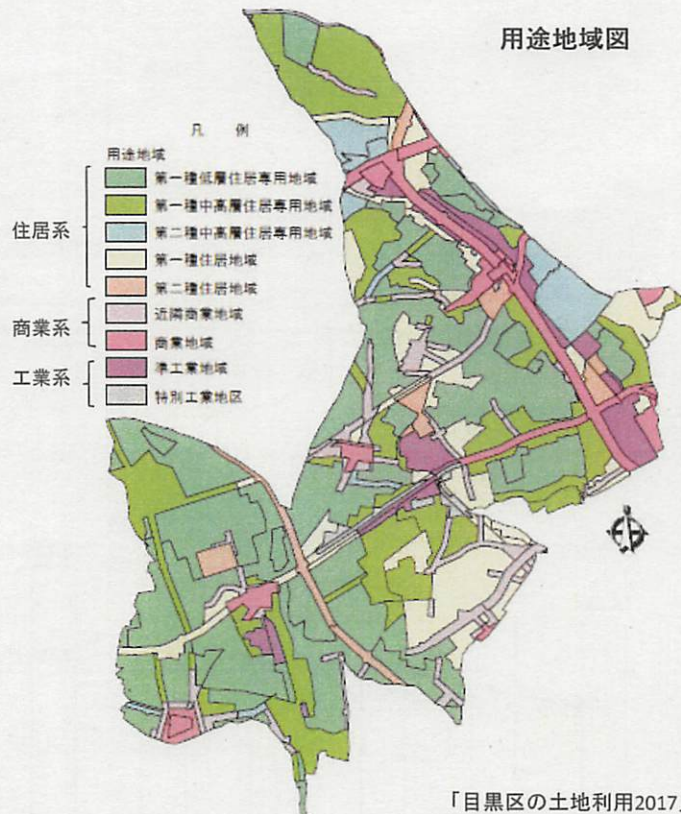
目黒区全域面積のうち、約8割が住居系の用途地域です。

用途地域の面積割合



「第37回 特別区の統計(2017年度版)」

用途地域図



「目黒区の土地利用2017」



目黒区の財政

●区の予算の使いみち（2018年度一般会計当初予算を1万円とした場合）

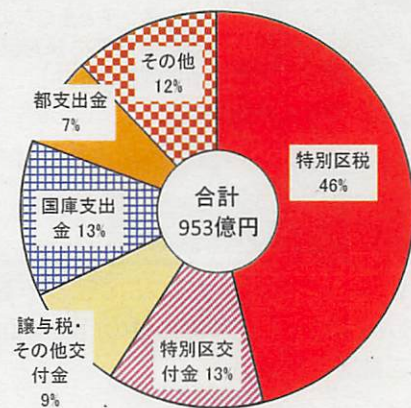
高齢者・障害者などの福祉や子育て支援などを行う健康福祉費が全体の53.0%と約半数を占め、区民生活費11.3%、教育費9.9%と続きます。



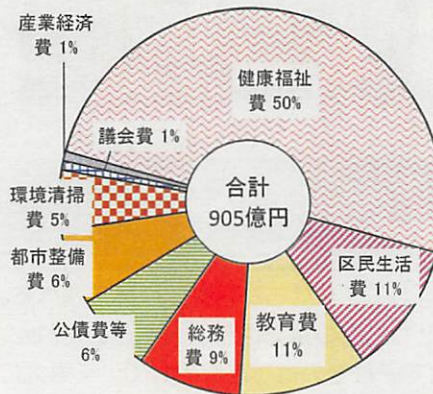
●2017年度一般会計決算

高齢者・障害者などの福祉や子育て支援などを行う健康福祉費が全体の約半数を占め、区民生活費、教育費が続きます。

<歳入>

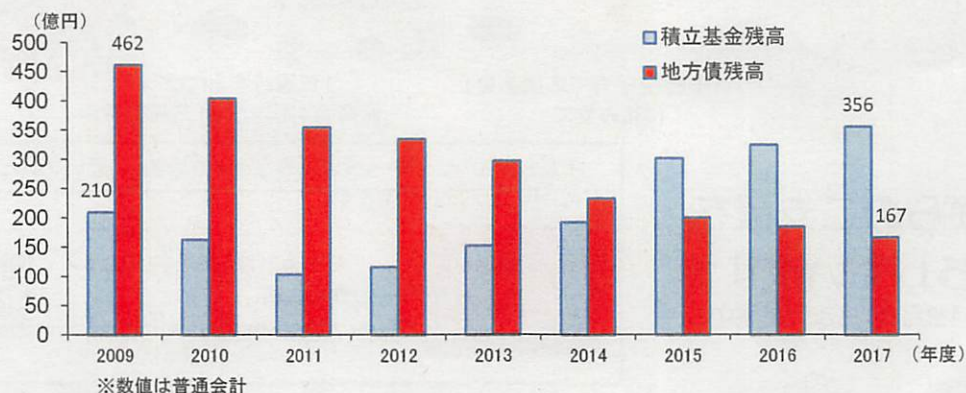


<歳出>



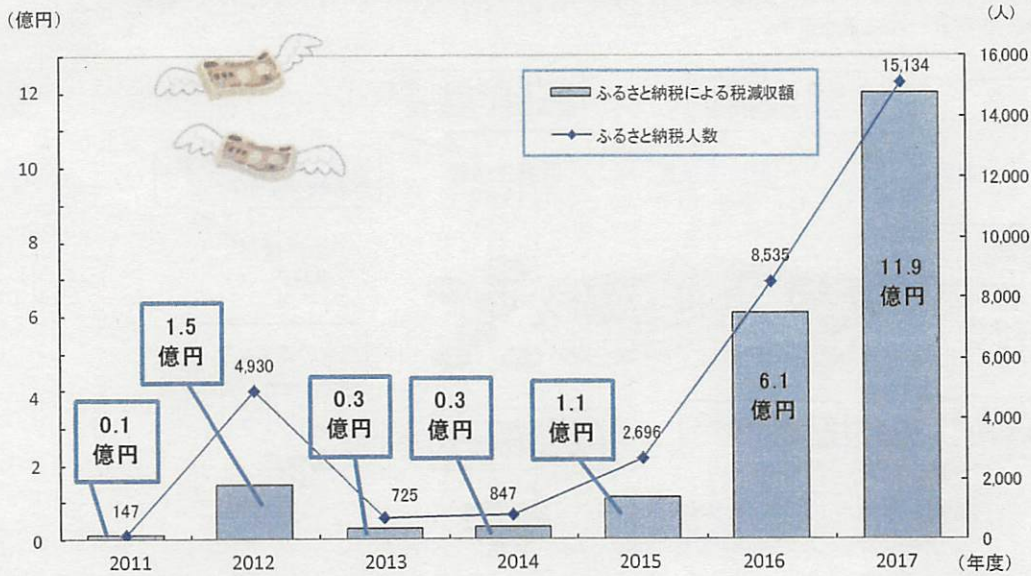
●積立基金残高（貯金）と地方債残高（借金）の推移

地方債残高（借金）は減り、区の積立基金残高（貯金）は増えています。新たな行政需要に対応しつつ、大規模災害や急激な経済変動などに備えるため、強固な財政基盤の確立を進めています。



●ふるさと納税の影響による特別区民税の減収額

「ふるさと納税」は応援したい自治体に寄付できる制度ですが、区外へふるさと納税をすると、その分、区の収入が減る仕組みでもあります。ふるさと納税の影響による目黒区の特別区民税の減収額は右肩上がりになっています。



《 目黒区では、ふるさと納税制度を活用してヒーローバス・プロジェクトを実施しています 》



園庭のない保育園の子どもたちが元気に戸外で遊べるように、小さなバスを走らせるプロジェクトをはじめました。子どもたちの足ではちょっと遠いけれど、車ならほんの10分、広くてのびのび遊べる公園にGo！社会全体で子どもの育ちを支援していく考えに、ぜひ、ご賛同ください。

■小さなバスの愛称は「ヒーローバス」

子どもたちにとって、ヒーローのような存在になってほしいという期待を込めて、「広い遊び場（広場）」と「バス」から「ヒーローバス」と名付けました。

■クラウドファンディング型ふるさと納税



皆様からのご支援をお待ちしています！
(2018年12月31日まで募集中)

子どもたちのヒーローとして、みなさまのやさしい想いをいただきながら、小さなバスは走ります。

ふるさと納税 総合サイト
ふるさとチョイス

お申込みは、ふるさとチョイスからお願いします。
<https://www.furusato-tax.jp/gcf/356>